

## 平成 25 年度 一般社団法人室内環境学会第 2 回通常理事会議事録

日 時：平成 25 年 9 月 27 日（金）17:10～19:00

場 所：(株) アイデック 7 階会議室

出席者

理事：中井里史（代表理事）、東 賢一、山口 一、関根嘉香、水越厚史、野口美由貴、神野透人

監事：斎藤育江

オブザーバー：濱田信夫（関西支部長）、佐藤 博（九州支部長、H25 年学術大会長）

事務局：中島大介（事務局長）、松木秀明（会計）、色摩 操

欠席理事

柳沢幸雄

本理事会は総理事数 8 名のうち過半数である 7 名が出席していることから、定款第 34 条により成立した。また同第 33 条により、本理事会の議長は中井理事長が務めた。

議事次第：

### 1. 平成 25 年度決算について（暫定報告）

松木会計より平成 25 年 8 月 20 日現在における決算が報告された。

### 2. 平成 26 年度事業計画について

中井会長より平成 26 年度事業計画が提案され、可決された。

### 3. 平成 26 年度予算について

- ・中井会長より平成 26 年度予算案が提案され、若干の修正の後可決された。
- ・議論の中で会費値上げを検討する必要があるとの意見が出された。その他、学会として標準物質頒布等の事業を行うことを検討してはとの提案があり、前向きに検討すべきとされた。

### 4. 学術大会準備状況

- ・佐藤大会長より準備の進捗が報告された。
- ・見学会に関して移動方法、費用などについて質問があった。
- ・コンベンション開催助成金の受給に関し、宿泊情報等を含む助成金申請書類の収集方法について検討することとした。
- ・会員の講師謝金に関するガイドラインについて議論があり、予算を精査して検討することとした。
- ・公開講座の周知について、大学の公開講座でチラシを配布することと説明があった。
- ・日韓台における MOU の遵守について改めて確認された。
- ・調査研究助成基金から助成を受けた研究は学術大会で報告する義務があることが確認され、発表の際には助成を受けた旨のクレジットをするよう、事務局から該当研究者に連絡することとした。

### 5. 調査研究助成基金

- ・東学術委員長より、「調査研究助成基金に関する募金趣意書」案が提出された。
- ・募金する側の税制上の優遇について事務局から説明があり、これを受けて、募金要項に優遇措置に関する記載を募金要項に加筆修正することし、本件は承認された。
- ・学術大会に間に合うように準備することとされた。

### 6. 各委員会活動報告

- ・学術委員会：東委員長より、特に微生物分科会のミニシンポジウム、今年度の学生懇談会の計画等について報告があった。
- ・事業委員会：山口委員長より報告があった。特に JASIS での講演会開催（収支を含む）、協賛審議等について報告された。
- ・出版委員会：関根委員長より報告があった。学位論文のインターネット公表について状況の説明があ

り、その対応案が提出された、承認された。また査読者賞は11月に選考予定であると報告された。また室内環境誌代16巻代2号の準備状況及び目次案が提示されたほか、発行は11月25日に前倒しすることが報告された。

#### 7. 新規入会希望者の承認

事務局より平成25年7月及び8月の入会希望者リストが提出され、全員の入会が承認された。

#### 8. その他

・学術大会時の総会開催における委任状の扱いについて：総会委任状の収集方法について中井会長より、原則メールでの周知・受付とし、メールアドレスが登録されていない会員については別途郵送で対応するとの提案が出され、承認された。

・（一社）化にともなう各種作業の進捗状況：中井会長より、ホームページや規程類など、学術大会時を目途に修正を進めるように指示があった。また気付いた点があれば10月末までに事務局へメールで連絡するよう依頼があった。規定類については次回理事会で改正手続きをすることとした。

・具体的課題に対する対応について：中井会長より、2つのWGの設立が提案され、承認された。財務検討WGの代表には山口副会長、大会マニュアル作成WGの代表には東副会長が任命された。

・来年以降の学術大会について：中井会長より平成26年学術大会は東京近辺で調整中であると報告された。また平成27年大会開催地について沖縄を検討中との発言があった。

・委員会活動費について、通帳利用の方法等について事務局から説明があった。

・会員動向について事務局から報告された。平成25年9月10日時点の総会員数は同6月26日より20名増であった。

・中井会長より、株式会社アイデックとの業務委託契約について報告があった。

・次回開催日については別途調整することとした。

以 上